



新潟空港×そらタウン×下山小学校=「空港のまち下山」

下山小学校

「空港のまち」を舞台に、新潟空港や「そらタウン」(空港前商工振興会)の皆さんと協働します。

地域の特徴



「そらタウン」の知名度が低い。加盟店のまとまりが弱い。
「空港前商工振興会」会長の長谷川さんの話。

くーたんのくまの しーたんのかの
くーたん しーたん

「そらタウン」のマスコットだけど、存在感が弱い。マスコットとしてもっと頑張ってもらおうと考えました。

そこで、平成28年度に、全校児童で「くーたん・しーたん」という名前を付け、マスコットとして活躍できるように願いを込めました。



今までも、これからも、お世話になった私たちの町



新潟空港
日本各地や世界へ飛び立ちます。広いエントランス。



新潟空港アカシア
新潟県内のお土産が充実しています。新潟空港限定品は、ここでしか手に入りません。



新潟空港
限定品
企画商品が
いろいろあり
ます。



ガチャガチャ
種類が豊富です。海外帰りの余った小銭で楽しいお土産を買えます。がちゃだけを目当てに来る人もいます。

魅力的な商店がたくさんある町 下山

お世話になったお店・気になるお店

加盟店の店先には、「のぼり」が立てられています。

ピアチェボーレ
(イタリアンレストラン)
食育やプロフェッショナルの心について教えてもらっています。

手作りパン工房Wendy
パンを6年生と共同開発しました。



西田屋
“ないものはない”が
キャッチフレーズのお店

じゅんさい池
しだれ桜・螢の里で
有名です。

うきべ呉服店
仕事や着物にかかわる日本の文化について
教えてもらっています。



6年生が、そらタウンの皆さんへ商品を提案しました。

そらタウン名物



くーたんバーガー (地元名産「やわ肌ねぎ」入り)
しーたんスイーツ (そらタウンから「雲」をイメージ)
くーしーリング (クッキーの生地がアクセント)



缶バッチ・マグネット

新潟空港「Happyそらフェスタ」年に一度の大イベント“クリスマス点灯式”

これからも空港イベントで、そらタウンとコラボして下山を盛り上げます。



6年生が、パンとグッズを販売しました。ポスターセッションで、下山の魅力を発信しました。



クリスマスツリー点灯式で、4年生が合唱を発表しました。



「やわ肌ねぎ」は、3年生が苗植えと収穫をしています。



PRちらし「新潟空港」

新潟空港「そらの日」(9月イベント)



1年生が、「未来の空港」「夢の空港」をテーマに、絵を描きました。100点を展示。空港を利用している方から、「色鮮やかな素敵な絵で、とても上手」と褒められました。

子どもの声

●自分たちがデザインしたパンが商品化されました。とても美味しいパンで、たくさんの人が買ってくれてうれしいです。

子どもの声

●授業では答えがあるけれど、この学習では答えがないから楽しく感じました。地域と親しむことを学ぶことができました。こんなに一つのことに熱心になったことはあまりなく、とてもよい経験になりました。

●目的をもち、目的を達成するために情報を集め、何をやるか考えて行うことが大切だと気付きました。

●学んだことは118人の“力”です。118人が3つの役割を分担し、みんなで協力して作った気がします。

●みんなが意見をもち話し合いに参加し、みんなが一つになっていました。一人では絶対にできないことを協力してやりました。